

2026年9月30日

「スマートリブ」の付加サービス「日別・荷姿別出荷予測機能」の提供開始について ～荷姿別の出荷数予測により物流センターの運営を最適化～

株式会社NTTロジスコ(本社：東京都中央区、代表取締役社長：中江康二、以下「NTTロジスコ」)は、店舗等への補充指示を自動生成する「スマートリブ(納品平準化ソリューション)®」(以下、「スマートリブ」)の付加サービスとして「日別・荷姿別出荷予測機能」(以下、「本機能」)の提供を開始しました。

本機能は、パレット・ケース・バラといった荷姿ごとの出荷数を日別に予測することで、多品種の商品を取り扱い、店舗や地域物流センター向けに出荷を行う小売業界等の物流業務において、出荷作業量予測の精度向上や効率的な物流センター運営を実現します。

1. 背景

NTTロジスコは、「いつ、どの店舗に、何を、いくつ補充するか」を自動算出し、納品量の平準化や、欠品・過剰在庫の削減を支援する「スマートリブ」を提供しております。

近年、販売チャネルの多様化や多品種少量出荷が進む中、小売業界等ではより高度な在庫コントロールが求められています。また、店舗や地域物流センター向けの出荷では、季節イベントや販促施策、新商品発売等に伴う荷量変動への対応が重要な課題となっています。

日々の荷量変動に対して出荷計画を立てる際に課題となるのは、出荷数と現場の作業量が必ずしも比例しない点です。例えば同じ100個の商品を出荷する場合でも、1パレットの出荷・10ケースの出荷・100個のバラ出荷では、ピッキングロケーションへの在庫補充や、ピッキング・検品・梱包などの作業工数が大きく異なります。

さらに、新商品の発売直後はパレット・ケース単位の出荷が中心であっても、時間の経過とともにバラ出荷の比率が高まる傾向があります。また同じ商品であっても、大型店や小型店、ECサイトといった店舗チャネルや販売形態の違いによっても、出荷時の荷姿構成は変化します。

このような荷量変動への対応は、小売業界に限らず、多拠点への補充型物流を展開するメーカーや卸売業など幅広い業界に共通する課題です。NTTロジスコはこうした課題に対応するため、スマートリブが保有する需要予測データを活用して出荷作業量を高い精度で予測し、物流業務の生産性向上とコスト削減を実現する本機能を開発しました。

2. 本機能の特徴

従来のお荷数予測が「総出荷数」を主な対象とするのに対し、本機能は、パレット・ケース・バラといった「荷姿ごとの出荷数」を予測することで、物流センターで実際に発生する作業量の見積もりを可能とします。

スマートリブが自動生成する店舗や地域物流センターごとの需要予測データに加え、本機能により商品特性、出荷先店舗の特性、販売開始からの経過期間、季節要因などの要素を加味し、物流現場の実務単位である荷姿別のお荷数を算出します。

3. 導入効果

本機能はNTTロジスコの物流オペレーションと一体的に提供することで、お客様の物流全体の最適化を実現するものです。荷姿別の出荷予測結果をWES(倉庫運用支援システム)と連携し、物流センターの設備稼働や人員配置、出荷準備などを効率化することで、生産性の向上とコスト削減に貢献します。

(1)設備稼働計画・人員計画の精度向上

日別・荷姿別の出荷数予測に基づき、自動化設備の処理量と人手による作業量を見積もることで、人員の過不足も踏まえた精度の高い作業計画を策定し、繁忙期においても安定的かつ効率的な物流センター運営を行います。

(2)出荷作業の事前準備による出荷能力の最大化

日別・荷姿別の出荷数予測を物流現場へ事前に共有することで、予測される作業量に応じた準備が可能となります。作業負荷の低い時間帯に、出荷用在庫のピッキングロケーションへの補充や、当日使用する設備や資材の準備などを行うことで、作業負荷を平準化し、出荷処理能力を向上します。

(3)荷姿の変化を踏まえた継続的な現場改善

将来の荷姿別出荷予測に応じて、商品の格納ロケーションを見直し、ピッキング動線の短縮を図るなど、物流現場を継続的に改善します。

＜「日別・荷姿別出荷予測機能」の概要図＞

従来の出荷予測

総出荷数のみを予測（例：全部で 10,000 個）



荷姿の構成がわからず、作業量を見積もることが困難



「日別・荷姿別出荷予測機能」

スマートリプが保有する需要予測データ・商品特性・出荷先店舗の特性などを活用



日別・荷姿別の出荷数を予測

	4月1日	4月2日	4月3日
 パレット	5 PL	4 PL	4 PL
 ケース	300 CS	60 CS	15 CS
 バラ	40 個	200 個	1,000 個
予測作業工数	8 人時	15 人時	40 人時



WES（倉庫運用支援システム）と連携



① 設備稼働計画・人員計画の精度向上

② 出荷作業の事前準備による出荷能力の最大化

③ 継続的な改善の支援



物流業務の生産性向上とコスト削減

NTTロジスコは、3.5PL[®]事業者として、経営ビジョン「私たちは、お客様の物流を進化させ続け、お客様と社会に美しく透明な流れをつくる会社です」の実現に向け、お客様にご満足いただける安全かつ最先端の物流を提供し続けるとともに、お客様のサプライチェーン最適化に貢献するサービス・ソリューションを提供してまいります。これらを通じて、客観的な視点からのご提案により、サプライチェーンにおけるプレイヤーをつなぐ「サプライチェーントータルコーディネーター（SCTC[®]）」を目指していきます。

※「スマートリブ(納品平準化ソリューション)[®]」「3.5PL[®]」「SCTC[®]」はNTTロジスコの登録商標です。

▼「スマートリブ(納品平準化ソリューション)[®]」詳細ページ

(<https://www.nttlogisco.com/service/smartreplenish/>)

▼2024年9月19日発出ニュースリリース「『スマートリブ(納品平準化ソリューション)[®]』の提供開始について」

(<https://www.nttlogisco.com/info/2023/2176/>)